



交通事故現場診断に参加

伊東地区



日時	令和7年2月6日(木) 10:30~11:15
場所	伊東市八幡野地先 国道135号線
概要	<p>伊東警察署は、令和7年1月28日(月)午前3時30分頃発生した交通死亡事故(伊東市八幡野地先の国道上で、下田方面へ走行中のトラックが道路に停車していた軽トラックをよけた際、車道にいた高齢歩行者と衝突し歩行者が死亡)の現場診断を上記日時場所において、関係機関と一緒にいき、伊東地区安全運転管理協会からは、会長と事務局長が参加しました。</p> <p>現場診断では、参加者から「道路の環境的な要因は少ない」「高齢者への交通安全指導」「反射材の着装」「慣れた道でも(こそ)確実な安全確認をする」等の意見が出されました。</p> <p>診断後、当協会では診断結果をまとめた「IT0あんかん通信」を作成し会員事業所に伝達しました。</p>



細江地区

日時	令和7年2月13日(木) 14:00~15:00
場所	浜松市浜名区細江町気賀地先 県道細江舞阪線
概要	<p>細江警察署は、1月8日(水)午後6時頃発生した交通死亡事故(62歳男性が運転する普通乗用自動車道路を横断中の89歳女性の歩行者と衝突し、歩行者が死亡)の現場診断を、上記日時場所において、関係機関と一緒にいき、細江地区安全運転管理協会からは影山会長、安全運転管理推進事業所のローランド本社工場(松本氏)、細江中村組(中村氏)、事務局の4名が参加しました。</p> <p>事故の説明を受けた後、現場を確認した参加者からは、横断歩道を目立たせるための塗装やポール設置等の意見が出されました。</p>



日時	令和7年1月30日（木） 14:00～14:40
場所	掛川市秋葉路12番地の15地先（市道）
概要	<p>掛川警察署は、令和7年1月21日（火）午後6時32分頃発生した交通死亡事故（掛川市の市道で軽自動車が電柱に衝突し84歳の男性が死亡）の同種事故の再発防止のため、上記日時場所において、地元住民代表者や交通関係団体代表者等と共に事故現場を観察し、各方面からの意見聴取を行いました。</p> <p>掛川地区安全運転管理協会からは、山本組（戸塚副会長）、中遠環境保全（高橋監事）、中部電力パワーグリッド（清水監事）、榛葉鉄工所掛川工場（田宮理事）、掛川自動車学校（鈴木校長、小原教官）、角皆事務局員の7名が参加しました。</p> <p>検討会では、掛川自動車学校校長から「高齢者講習においても本事故を踏まえた指導に反映させたい」との意見が出たほか、「セーフティポールを設置して車道と歩道の区別をつけたらどうか」等の意見が寄せられました。</p>
<div></div>	